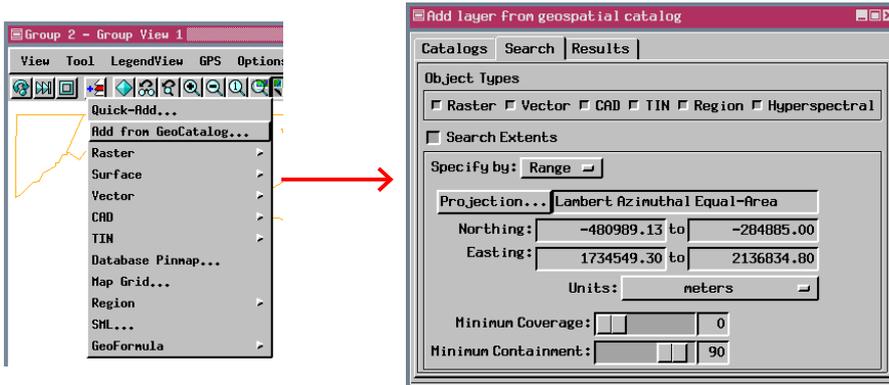


ジオカタログ

ご存知でしたか?... 数多くのプロジェクトファイルの中から地理的位置を基にしてデータを選択できます。

ジオカタログによって...

- 地理的範囲によってオブジェクトを選択できます。
- 最近表示したオブジェクトや選択したリージョン、中心点の座標によって地理的範囲を定義できます。
- 検索する TNT オブジェクトのタイプを制限できます。



グループの地理的範囲によって範囲を自動的に定義するか、領域を選択したりポイントの位置を入力することもできます。新規のパラメータを設定した後、[結果 (Result)] タブをクリックしてもう一度探します。

Maryland 郡の地図で地理的範囲を定義しました。検索対象のオブジェクトは、それら (オブジェクト) の範囲が少なくとも 90% が定義した領域 (コンテンツ) 内に入っている必要がありますが、最小被覆率は指定していません。



ジオカタログの使い方

- 地理的位置を使ってアクセスしたいデータのジオカタログを作成します ([サポート (Support)]>[ジオカタログマネージャ (Geospatial Catalog Manager)](V2012 では [ツール (Tools)]>[ジオカタログマネージャ])).
- 表示ウィンドウのツールバーから [レイヤの追加 (Add Layer)]>[ジオカタログから追加 (Add from GeoCatalog)] を選択します (V2012 では [オブジェクトの追加 (Add Objects)] アイコンをクリックして <表示するオブジェクトを選択してください (Select objects to display)> ウィンドウを開きます。[カタログ検索 (Catalog Search)] タブをクリックし、[一覧 (List)] タブを選びます)。
- 適当なジオカタログを選択し、(V2012 では [検索 (Search)] タブをクリックしてから) オブジェクトタイプ、範囲、被覆率、範囲の条件を定義します。
- [レイヤの追加]>[ジオカタログから追加] を選択し、希望のオブジェクトを選んで [適用 (Apply)] をクリック ([ジオカタログ] ウィンドウは開いたままになります)、または [OK] をクリックします (ウィンドウが閉じます)(V2012 では <表示するオブジェクトを選択してください> ウィンドウの [カタログ検索] タブをクリックし、[結果 (Results)] タブをクリックしてからオブジェクトを選択し、[OK] を押します)。

さらに知りたいことがあれば...

下記の「(GeoCatalogs) ジオカタログ」の章をご覧ください
オンラインリファレンスマニュアル

(翻訳) 株式会社 オープン GIS
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
紀伊国屋ビル 1F
Tel: (03)3623-2851
Fax: (03)3623-3025
E-mail: info@opengis.co.jp

